

2026年7月22日

報道機関 ご担当者 各位

催事案内／取材のご案内

学校法人河合塾
経営戦略推進室

2026年8月8日(土)、河合塾コスモで開催！ 学生落語家が語る「人と話せなかった僕が、高座に立つまで」 ～高校中退から早稲田へ、元コスモ生が語る再出発の物語～

不登校・高校中退・通信制高校からの大学進学を支援する河合塾コスモは、8月8日(土)に元コスモ生をお招きした公開講座を開催します。今回のゲストは、全日本学生落語選手権でグランプリを獲得した学生落語家で早稲田大学4年生の佐々木駿介さん。高校中退から大学で学生落語家として高座に立つまでの歩みを落語ならではの語り口で振り返ります。

■「学校に行かなきゃ」「変わらなきゃ」と無理を重ねていた少年が本来の自分を取り戻すまで

河合塾コスモは、不登校・中退をテーマに当事者の皆様の気持ちが「少し軽くなる」、公開講座を行っています。

今回登壇される佐々木さんは、中高生時代は教室で一言も喋れないくらい大人しい少年でした。人間関係に悩み、心身に不調を抱えるなか、コスモに出会い、そこでさまざまな経験を経るなかで、自分らしいペースをつかみ、早稲田大学に合格。進学後は「話がうまくならない」と落語に挑戦し、今年2月の全日本学生落語選手権『策伝大賞』では、グランプリを獲得するまでに。

本講座は、佐々木さんの高校中退から現在までをコスモのスタッフと振り返ります。「学校に行かなきゃ」「変わらなきゃ」と無理をしていた佐々木さんがどのように本来の自分を取り戻したか。変化の軌跡は同じ悩みを持つ皆様にとって貴重な体験談となるものです。また、得意の落語も二席ご披露いただきます。葛藤や歩みを知った後で聞く落語は、一味も二味も違います。不器用でも自分らしい表現を見つけた佐々木さんの「等身大の落語」をあたたかい笑いとともに、心ゆくまでお楽しみください。ぜひ貴媒体でご紹介ください。ご取材も歓迎します。



佐々木駿介(ささき・しゅんすけ)さん
岐阜県出身。現在早稲田大学文学部4年生。芸名は柿梅亭果菜(しばいてください)。
好きな落語家は柳家小里ん(やなぎやこりん)師匠、好きな演目は、八代目桂文楽師匠の「明烏」。
2026年2月に行われた「第23回全日本学生落語選手権・策伝大賞」優勝*

*佐々木さんが優勝した「第23回全日本学生落語選手権策伝大賞」の動画は下記URLよりご覧いただけます。

https://www.sakuden.jp/list/report/hokoku_23.html

■河合塾コスモ公開講座「～不登校・中退からの進路探し～教室で一言もしゃべれなかった僕が高座で笑いをとるまで」概要

- 日時： 8月8日(土)15:10～16:40
- 会場： 河合塾コスモ(新宿区西新宿7-14-17)
- 対象： 不登校・中退の経験がある中高生・既卒生と保護者、教育関係者、メディア関係者
- ゲスト： 早稲田大学文学部4年生 佐々木駿介さん
- トークテーマ：
 - ・オープニング落語：まずはご挨拶の一席！
 - ・経験談インタビュー：コスモとの出会い・そして大学生活
 - ・クロージング落語：体験談の後に味わう、もう一席



講座イメージ

- 申込方法： 8月7日(金)までに下記URLからお申し込みください。
URL： https://www.kawai-juku.ac.jp/cosmo/event/koukaikouza_20260808/
- 参加費： 無料
- お問い合わせ先： 河合塾コスモ 03-5331-7581

【河合塾コスモとは】

「河合塾コスモ」は、15歳から20代の高校に行かない選択をした若者が、高卒認定試験や通信制高校の単位取得を経て、大学進学をめざすための予備校です。1988年に開校し、平均勤続18年以上の「フェロー」と呼ばれるスタッフが、学習だけでなく生活面・メンタル面もサポート。独自の「農園作業」や「ゼミ」「サークル」などを通じて生徒のコンディションを整えます。



－ 本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先・取材申込先 －

河合塾グループ 経営戦略推進室 広報センター【TEL】03-6811-5508
【E-mail】press@kawaijuku.jp 【受付時間】9:00～18:00（土日祝・年末年始を除く）